

9月の経営交流会・お店訪問 サイクルショップ・カナツ 金津 清之助さん お客さんに喜ばれる接客を

心がけてきました

金津さんが千里山に店を構えて29年になります。地縁のない千里山の地に根付くために金津さんがまず始めたのが「元氣なあいさつ」です。店の前を通る皆さんに元氣よく挨拶します。返事がなくてもめげないで一貫して続けました。挨拶を返してもらえらるまで3年くらいかかったそうです。



自転車に乗っている人には「空気を抜いていき！」と気軽に声をかけて無料で入れてあげました。ここに自転車屋があることを知ってもらうのに必死でした。今でも、時々、広告チラシをつくりませんが、最大の目的は、自分の店の場所を知ってもらうためだそうです。広い通りに面していないため「ここにある」ことを常にアピールしています。また、地域のリーダー的な方々と出会うと、一層のサービスマインドに心がけました。そうすると、リーダーの皆さんがクチコミで金津さんの店を紹介してくれたそうです。こうした努力があつて金津さんは千里山に根付くことができましたが、この経営姿勢は今も変わらず続いています。

そして、今では保育園から帰るお子さんが、お父さんやお母さんに手を引かれながら店の前を通るときには「おじちゃん」と声をかけてくれます。中学生も、高校生も、主婦も、本当に多くの皆さんが金津さんに気軽に声をかけて相談しています。

周辺にある同業者との差別化のために実行したのがほぼすべての部品を揃えることでした。資金繰りには苦労しましたが、お客さんを部品取り寄せで待たせないとの決断です。これはお客さんに大変喜ばれました。金津さんの店は「すぐに修理してくれる店」としても評判になりました。

「元氣なあいさつ」と同様、開業時から心がけていることがあります。それは、相談の中身をすぐの売り上げに結びつけて考えないことです。お客さんのどうすれば喜ぶかを考えるながらも助言しています。簡単な調整作業のみで対応することも多いそうです。勿論無料です。そうすると、必ず金津さんを信頼して店に来てくれるそうです。お客さんが満足しているかどうかは、帰るとき表情で分かるそうです。金津さんの技術と接客に対する自信を見る思いでした。後継者の息子さんを褒める言葉も幾度も出ました。なかなかの親子関係であり、師弟関係です。病気をしてから忘れっぽくなったそうですが、そのことを自覚して、常にメモを取る努力もしています。自らも後継者がいる澤田さんも「生涯現役で頑張っしてほしい」と激励していました。

9・27消費増税ストップ国民集会の感想 吹南支部 野口 繁さん

9月27日、皆様の思いを込めた署名用紙を無事届けることが出来ました。署名・カンパを頂いた皆様有り難うございました。会場は超満員で熱気むんむん。集会後、大商連のノボリを先頭に小太鼓・阿波踊りの替え歌に合わせてシュプレヒコールをしながら東京駅付近まで行進しました。安倍首相は、法人税を減税し消費税を大増税しようとしています。本当に弱い者いじめの象徴です。悪代官を懲らしめるヒーローを日本共産党に求めます。

山田支部 後藤 孝雄さん

9月27日(金)、皆さんのカンパで東京へ行かせて頂きましてありがとうございます。皆さんが頑張っ集めた署名を代表して届け、とどめの消費増税反対集会を渋谷野外音楽堂に想いを結集し5千人規模の反対デモ行進に参加してきました。

フェイスブックに消費増税反対デモに参加したことを投稿したところ、シビアな内容にもかかわらず、30人もの賛同「いいね！」をもらいました。

この問題に関心を示すのは、いわゆる「当事者」でなければ、なかなか矛盾を伝える事が難しいですが、テレビでも新聞でも取り上げない東京での「真実」を今回の消費増税反対の集会に参加する事で、少しは伝える事ができたと思っっています。

「無関心」というもつとも冷酷な思想を、地道な運動によって、主催者「国民」が、自分たちで変えていける喜びを分かち合い、勝ち取っつかねばならないと、今回の全国運動に参加して感じました

伝言板

府営住宅の申込書

10月の申し込み締め切りは15日です。

用紙は民商の事務所にあります。

お電話いただければお届けします。

無料法律相談会 (要予約)

10月17日(木) 昼1時00分

北大阪総合法律事務所の弁護士さんが対応します。

映画と演劇の「案内」

映画「渡されたバトン さよなら原発」

10月18日(金) 朝、昼、夕方、夜の4回上映

メイシアター中ホール

1200円(60歳以上1000円)

前進座「夢千代日記」

10月16日(水) 6時00分開演 高槻現代劇場

5000円

前進座「赤ひげ」

10月30日(水) 昼2時00分 メイシアター大ホール

5000円(友の会会員3000円)

* チケットは民商の事務所にあります。

会費集金は会員の心をめしめる活動です 毎月10日までには集めましよう
商工新聞は経営のヒント・ノウハウの知恵がいっぱい 毎週必ず届けましよう